

学術機関リポジトリ (YUNOCA)公開記念セレモニーの開催 丸本学長 自著論文贈呈式

大学の情報発信機能を担い、地域の知の拠点としての基盤構築を推進している大学情報機構は、事務局2号館(第二会議室)で10月16日(火)「山口大学学術機関リポジトリ(YUNOCA)公開記念セレモニー」を開催した。

大学で生産された学術情報資源を電子的に収集・保存し、インターネットを通じて無償で学内外へ発信・提供する学術機関リポジトリ(YUNOCA)の構築を平成17年度から進めていたが、今回、YUNOCAのWeb画面を大幅にリニューアルし、操作性、可視性を高めたことを機に、丸本学長を始め、副学長、部局長ほかの方々を招き、セレモニーを開催した。

セレモニーでは、はじめに福政大学情報機構長から「教員DBとの連携も考え、さらに知の拠点としての役割を果たしていきたい」との挨拶があり、また、丸本学長から「学術情報の発信は益々重要となるので、大学の事業として発展させて欲しい」との祝辞があった。引き続き、丸本学長から福政機構長にYUNOCAへ掲載する学長の自著論文の目録贈呈を行った。その後、大場情報環境部長による「機関リポジトリの世界的な動向について」概要説明と担当者からYUNOCAの利用方法等についてのプレゼンテーションを行った。

なお、今回の学長自著論文贈呈式の開催により、山口大学の学外情報発信への一層の活性化と学内教員からの論文提供のさらなる増加が期待される。









目 録

一、土壤微生物バイオマス窒素の動態に関する研究
(日本土壤肥料科学会賞受賞)

ほか 81編

上記の論文を、山口大学学術機関リポジトリ
(YUNOCA)へ登録する事を提議いたします。

平成19年10月16日

山口大学学術情報機構長 福 政 彦 殿

山口大学長 丸 本 卓 哉
署名 丸 本 卓 哉

平成19(2007)年10月16日

丸本卓哉 山口大学 学長
学術機関リポジトリ (YUNOCA) 提供
学 術 論 文 リ ス ト